

形質変更時要届出区域台帳（区域指定解除により消除）

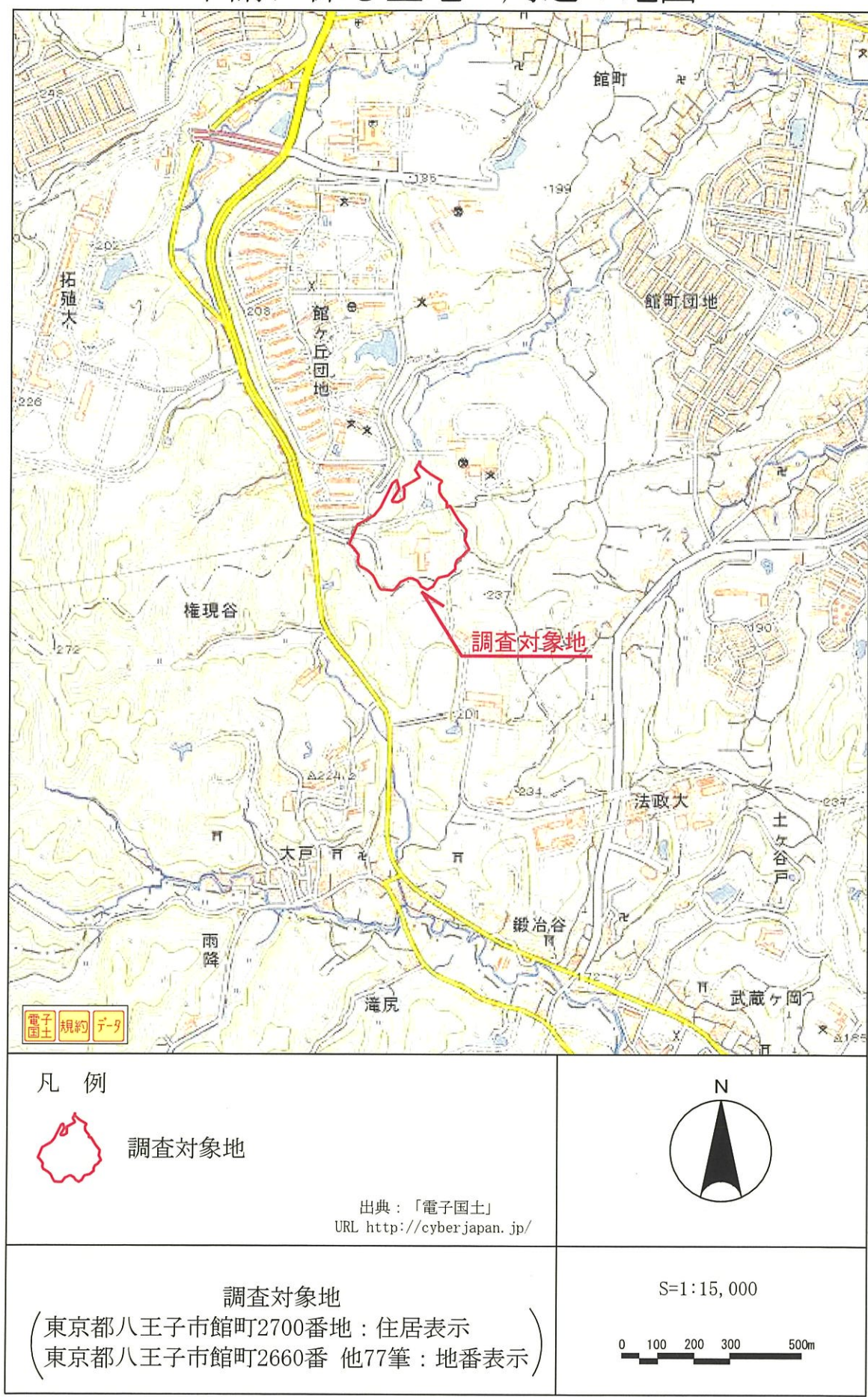
八王子市

整理番号	整-28-2	指定年月日・指定番号	平成28年12月16日・形-9	所在地	八王子市館町2664-2、2671、2672、 2682 、 2684 、2687、 2688 、2690、2690-2、 2690-1 、 2692、2693、2693-2、2697、2698、2702、2709、2710、2712、2712-2、2715-2の各一部	
調製・訂正年月日		平成28年(2016年)12月16日 調製、平成29年(2017年)5月19日 訂正(一部解除)、平成29年(2017年)10月19日 訂正(一部解除)、令和元年(2019年)11月25日 訂正、令和2年(2020年)1月16日 指定解除				
形質変更時要届出区域の概況			工場跡地		面積	2200㎡ 、 1100㎡ 、 900㎡
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨				法第14条の申請に基づく指定		
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壌汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類				—		
土壌汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該省略の理由				—		
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置				土壌汚染の除去（掘削除去）、土壌汚染の除去（掘削除去）、土壌汚染の除去（掘削除去） 土壌汚染の除去（掘削除去）		
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあつては、その旨				—		
形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	平成28年(2016年)10月28日	鉛及びその化合物		含有量基準 ・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準		中外テクノス株式会社
	平成28年(2016年)10月28日	ふっ素及びその化合物		含有量基準 ・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準		中外テクノス株式会社
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壌搬出	汚染土壌の処理方法
	平成29年(2017年)1月20日 (平成29年(2017年)2月6日)	平成29年(2017年)4月3日	土壌の掘削除去、埋戻し	八王子市長	有・無	浄化
	平成29年(2017年)1月20日 (平成29年(2017年)2月6日)	平成29年(2017年)9月15日	土壌の掘削除去、埋戻し	八王子市長	有・無	浄化
	平成31年(2019年)1月30日 (平成31年(2019年)3月1日)	平成31年(2019年)3月12日	絞込み調査(深度ポーリング調査)	八王子市長	有・無	
	平成31年(2019年)4月4日 (令和元年(2019年)5月7日)	令和元年(2019年)9月2日	汚染土壌の掘削、埋戻し	八王子市長	有・無	浄化
	令和元年(2019年)6月27日 (令和元年(2019年)7月17日)	令和元年(2019年)9月2日	汚染土壌の掘削、埋戻し	八王子市長	有・無	浄化

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 「形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

申請に係る土地の周辺の地図





- 凡 例
- 調査対象地
 - 30m格子
 - 単位区画(10m格子)
- 下図(配置図等)
※八王子市より受領した電子データに1/5~1/6の位置画(一部の敷地境界及び緑地)を経て中核テクノスが修正した。
- 調査地点(表層:複数地点採取混合)
 - 調査地点(表層:配管下、樹下、ビット下等:1地点採取)
 - 調査地点(B1Fで採取地点:1地点採取)
 - 調査地点(障害物等により採取未実施地点)
 - () 単位区画の統合を示す

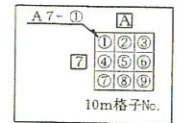









図3-1(1) 調査地点図
(全体図)

 ふっ素（溶出量）基準超過単位区画及び深度範囲
 G8 - ⑤ 2.0m
 G11 - ④ 2.0m

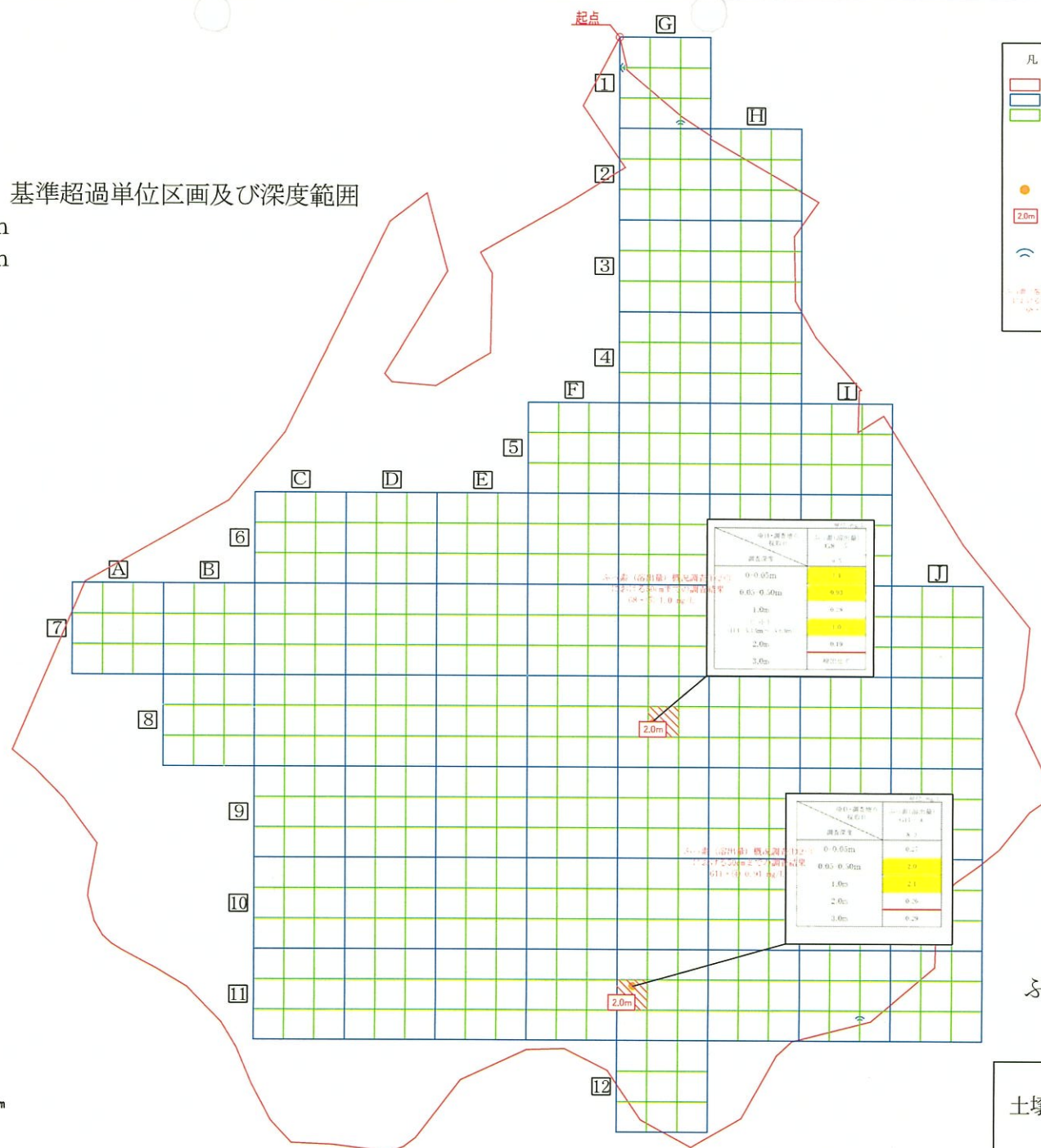
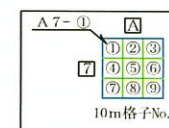
凡 例

-  調査対象地
-  30m格子
-  単位区画(10m格子)

下図（配置図等）
 ※八王子市より受領した電子データに1/5～1/6の既調査（一部の地域境界及び建物）を経て中体テクノスが修正した。

-  調査地点
-  2.0m
現在の土壌表面（調査地点における）からの対策深度を示す
-  単位区画の統合を示す

①～⑨ 調査地点の番号
 ①～⑨ 既往調査（概況調査）の結果を示す



ふっ素（溶出量）基準値
 0.8 mg/L

土壌汚染調査結果図（ふっ素）
 ※基準超過範囲



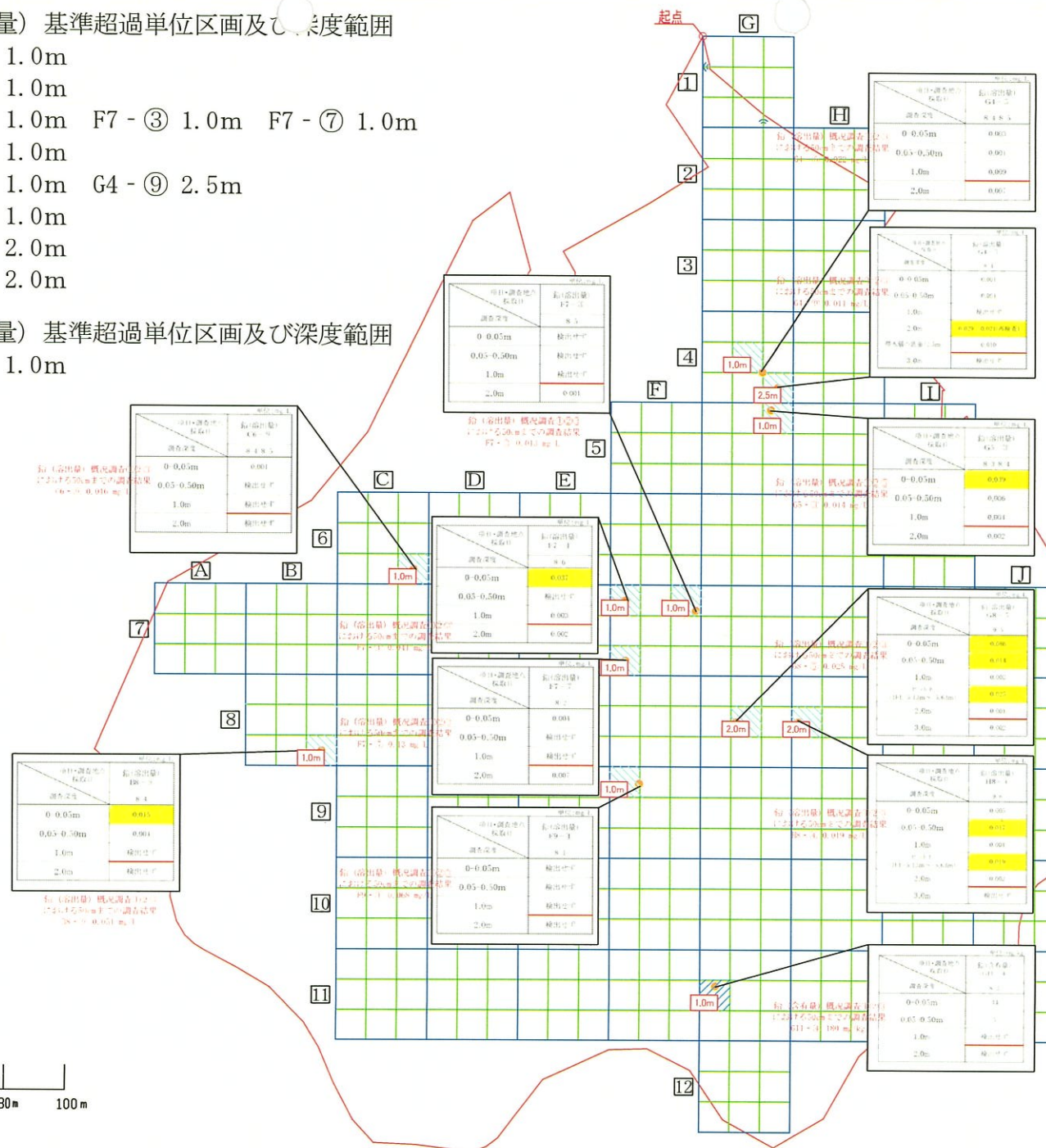
鉛（溶出量）基準超過単位区画及び深度範囲

- B8 - ⑨ 1.0m
 C6 - ⑨ 1.0m
 F7 - ① 1.0m F7 - ③ 1.0m F7 - ⑦ 1.0m
 F9 - ① 1.0m
 G4 - ⑤ 1.0m G4 - ⑨ 2.5m
 G5 - ③ 1.0m
 G8 - ⑤ 2.0m
 H8 - ④ 2.0m



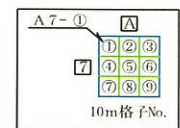
鉛（含有量）基準超過単位区画及び深度範囲

- G11 - ④ 1.0m



凡 例

- 調査対象地
- 30m格子
- 単位区画(10m格子)
- 下図(配置図等)
※大まかな位置関係を示すために1/5000の縮尺で調査地(一部の敷地境界及び建物)を経て中体タワスが修正した。
- 調査地点
- 現在の土壌表面(調査地点における)からの対策深度を示す
- 単位区画の統合を示す
- 既往調査(概況調査①②③)の結果を示す



鉛（溶出量）基準値
0.01 mg/L

鉛（含有量）基準値
150 mg/kg

土壤汚染調査結果図（鉛）
※基準超過範囲

2. 土壌汚染対策法第 12 条概要

図-1 に土地の形質の変更を行おうとする形質変更時届出区域図を、図-2 に当該形質変更時要届出区域における汚染土壌の状況をそれぞれ示す。

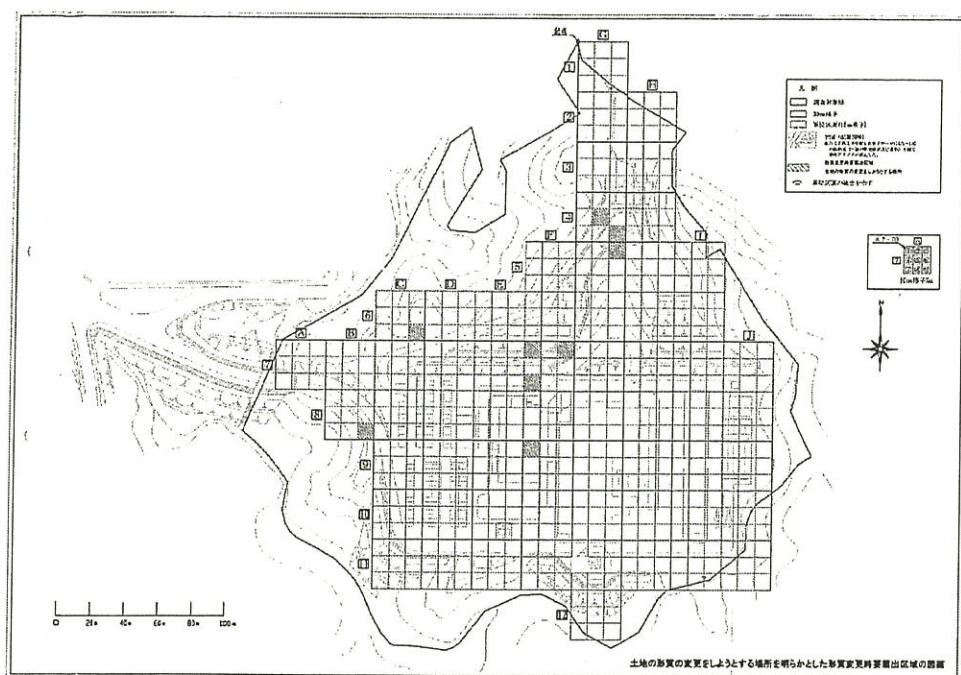


図-1 土地の形質の変更を行おうとする形質変更時届出区域図

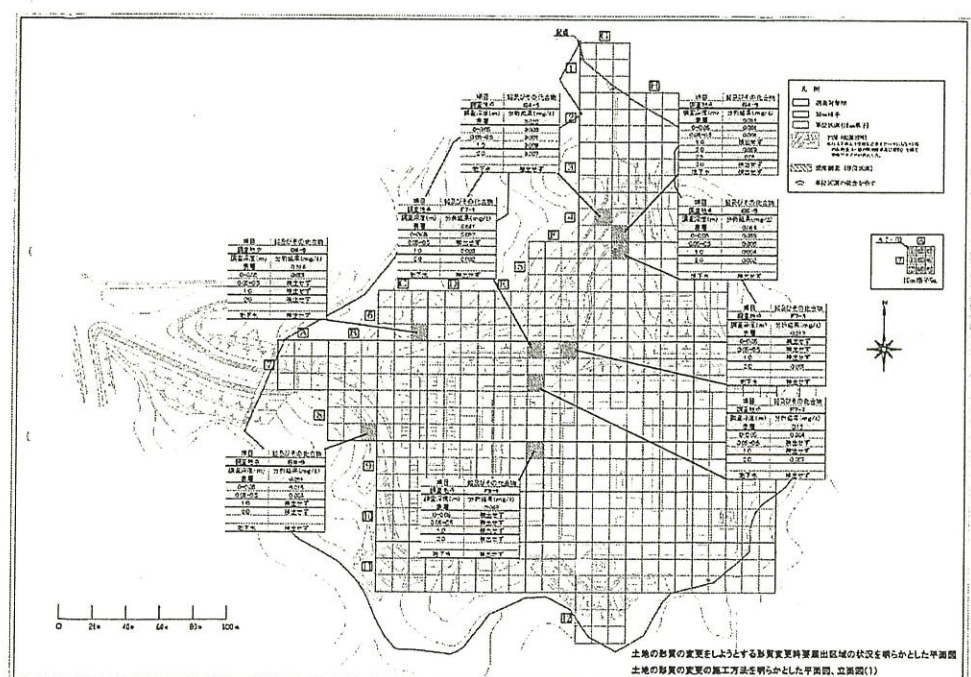


図-2 当該形質変更時要届出区域における汚染土壌の状況

なお、G4-5、G4-9、G5-3、F7-3 区画については絞り込み調査を実施し、汚染区画の絞り込みを実施した。その結果を表-1～表 4、図-3～図-7 に示す。また、絞り込み調査結果における各区画の対策範囲を図-8～図-9 に示す。

表-1 G4-5 区画 位置絞り込み調査結果

分析項目	区画No.	G4-5区画(既往調査)	G4-5区画(絞り込み調査)	
鉛 及び その 化 合 物 (溶 出 量)		G4-5	G4-5-1	G4-5-2
	G.L+1.0m		0.001	0.001
	表層	0.022	0.001未満	0.001
	1.0m	0.009	0.002	0.003
	2.0m	0.007	0.001	0.001
	3.0m	—	0.001未満	0.001未満
	定量下限値		0.001	
	土壌溶出量基準		0.01	
	土壌第二溶出量基準		0.3	

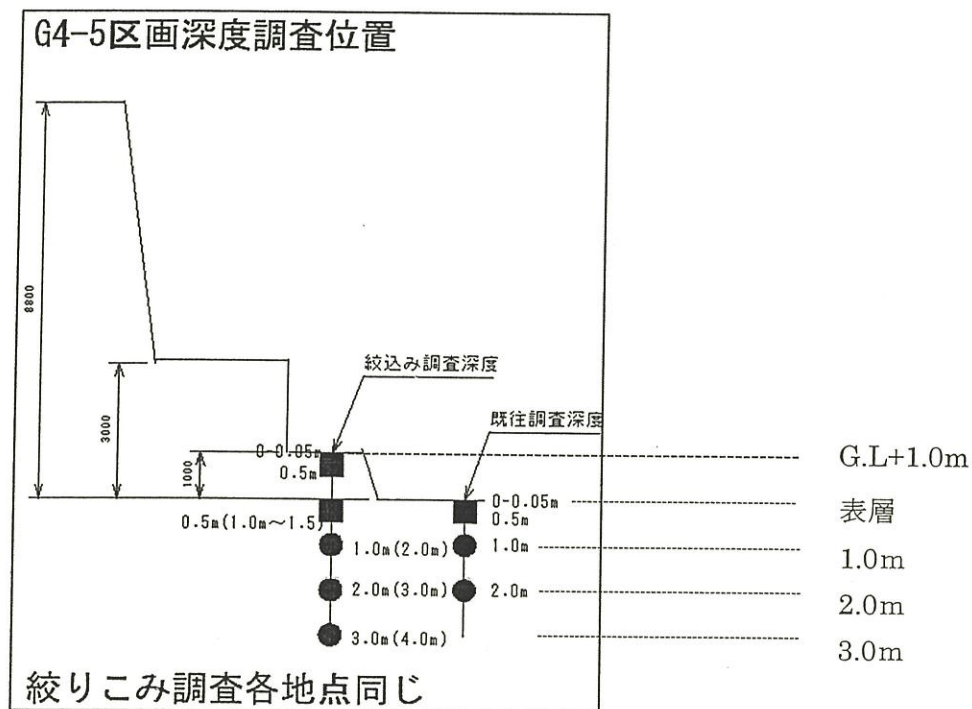


図-3 G4-5 区画 調査深度相関図

表-2 G4-9 区画 位置絞り込み調査結果

分析項目	区画No.	G4-9区画(既往調査)	G4-9(絞り込み調査)	
鉛 及び その 化合物 (溶出量)		G4-9	G4-9-1	
	表層	0.011	0.002	
	1.0m	検出せず	0.001未満	
	2.0m	0.029/0.02(再検査)	0.002	
	2.5m(帯水層の底)	0.01	0.002	
	3.0m	検出せず	0.002	
	3.5m	検出せず	0.002	
	定量下限値		0.001	
	土壌溶出量基準		0.01	
	土壌第二溶出量基準		0.3	

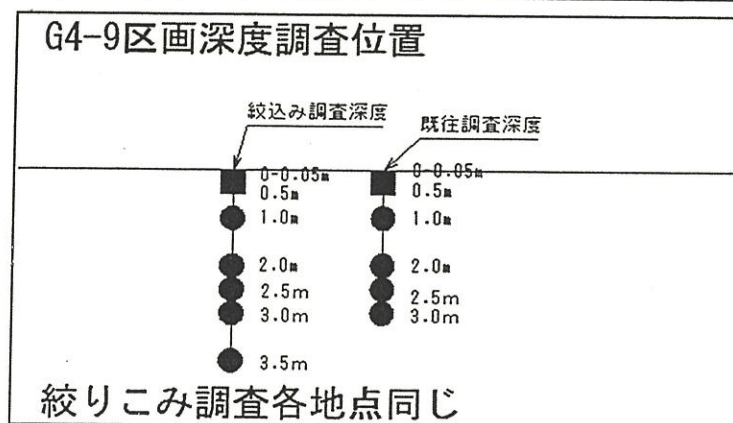


図-4 G4-9 区画調査深度相関図

表-3 G5-3 区画 位置絞り込み調査結果

分析項目 鉛及びその化合物（溶出量）	区画No.	G5-3区画(既往調査)	G5-3(絞り込み調査)	
			G5-3-1	G5-3-2
表層		0.014	0.003	0.002
1.0m		0.004	0.001 未満	0.002
2.0m		0.002	0.001	0.001 未満
3.0m			0.001 未満	0.001
定量下限値			0.001	
土壌溶出量基準			0.01	
土壌第二溶出量基準			0.3	

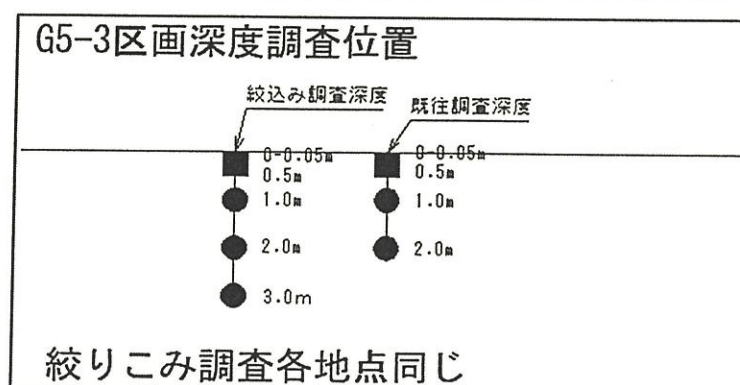
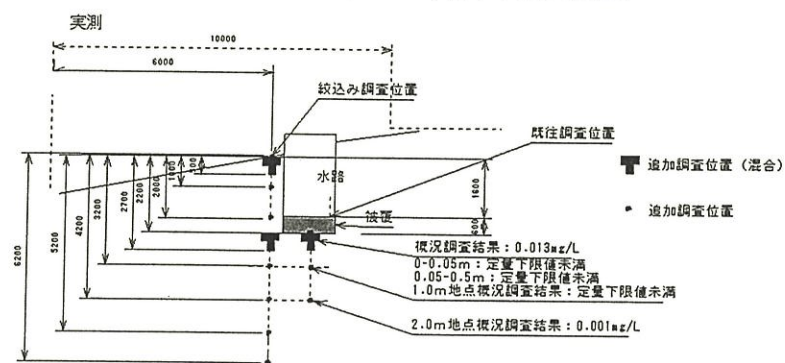
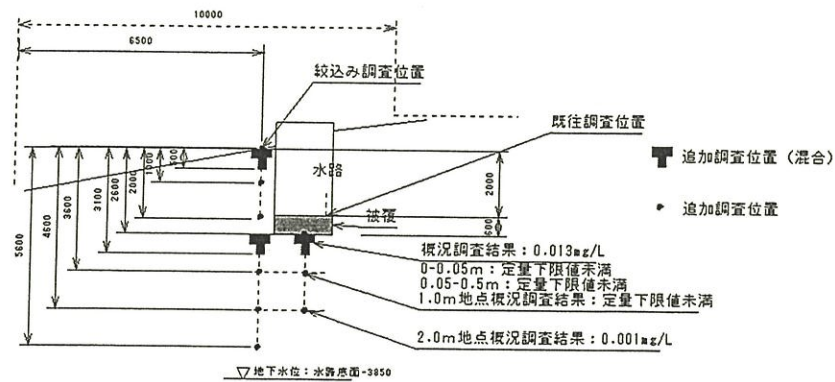


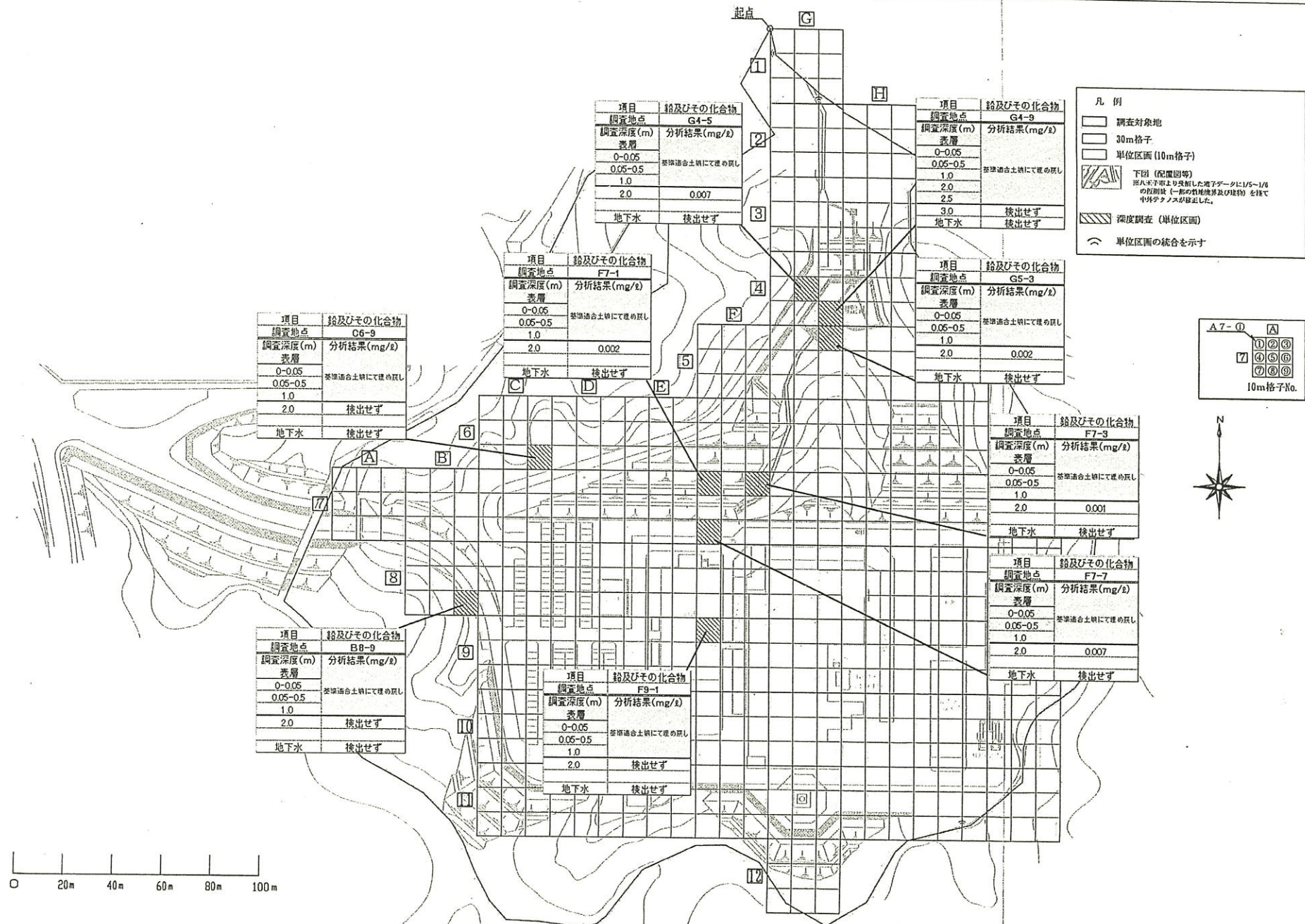
図-5 G5-3 区画調査深度相関図

表-4 F7-3 区画 絞り込み調査結果

分析項目 鉛及びその化合物（溶出量）	区画No.	F7-3区画(既往調査)	F7-3(絞り込み調査)	
			F7-3	F7-3-1
表層(地表面)				0.001 未満
G.L-1.0m				0.001 未満
G. L-2.0m				0.001 未満
表層(水路底盤)	G.L-2.2m~2.7m(水路底盤)	0.013		0.001 未満
1.0m	G.L-3.2m	不検出		0.001 未満
2.0m	G.L-4.2m	0.001		0.001 未満
	G.L-5.2m			0.001 未満
	G.L-6.2m			0.001 未満
地下水		不検出		0.003
定量下限値			0.001	
土壌溶出量基準			0.01	
土壌第二溶出量基準			0.3	

なお、調査計画時には図-1 の通り計画したが、実測では地表面より水路底盤までの深さが 2.2mであった（計画では 2.6m）ため、採取深度を図-2 の通り変更した。





土地の形質の変更の終了後における当該土地の利用の方法を明らかにした図面